

Hearing Ageless Program

エイジレス・ヒアリング・プログラム

GG2341803 グローバル補助金プロジェクト概要報告

New Metro Taipei
Rotary Club



Kahoku South
Rotary Club



課題：静寂に包まれた山間部の孤立



対象地域：

新北市山間部（平溪区・坪林区・双溪区）。若年層の流出が進む過疎地域。



背景：

かつて茶業や炭鉱で栄えた歴史により、騒音性難聴を患う高齢者が多数。

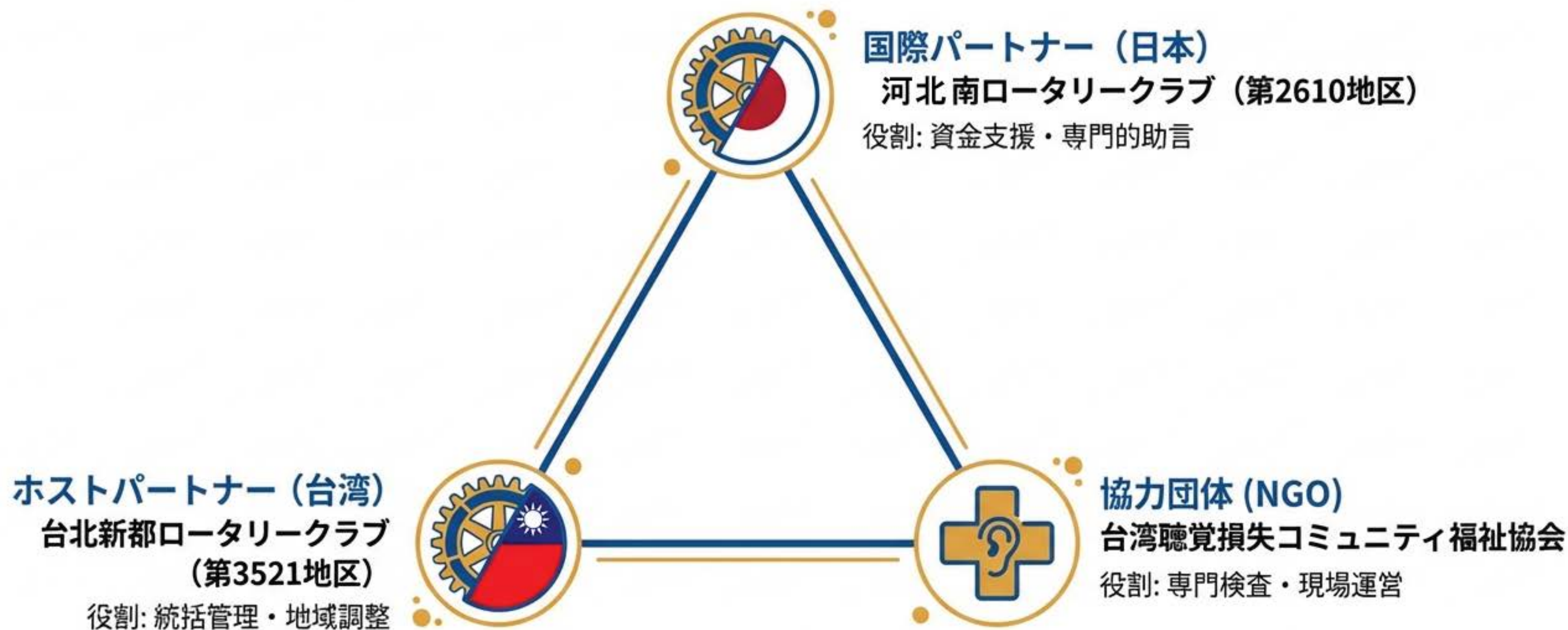


現状：

医療機関へのアクセスが困難なため、聴力低下が「社会的孤立」や「認知症リスク」を招いている。



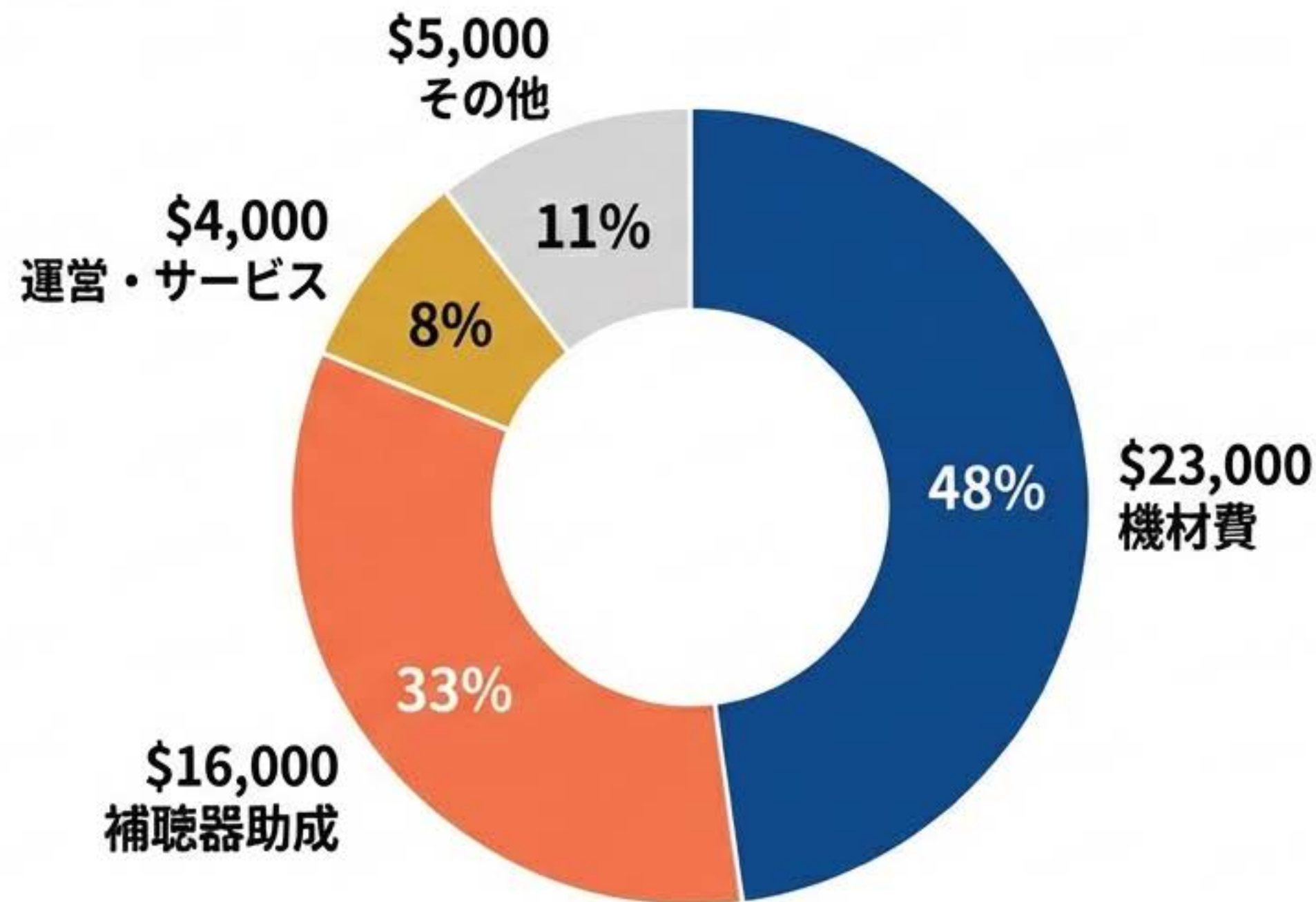
実施体制：国境を越えたロータリーの絆



予算配分：直接支援への集中投資

予算総額: \$48,000 USD (約144万台湾ドル)

機材費と補聴器助成で全体の80%以上を占める。
管理費を抑え、受益者への直接支援を最大化。



設備投資：移動診療車に「病院レベル」の検査環境を



主要導入機材: Unity 3 Standard (Sivantos製)

● 選定理由

モバイル環境でも精密検査が可能。
政府基準（9号表・25号表）に適合した
正式な「補具評価報告書」を作成可能。

● 導入メリット

山間部にいながら、公的補助申請に必
要な医学的エビデンスを取得。

モニタリング目標：測定可能な成果

People



500-999

年間 受益者数（名）
Noto Serif JP Regular

Service



2,620

年間 サービス提供回数（延べ）
Noto Serif JP Regular

Method

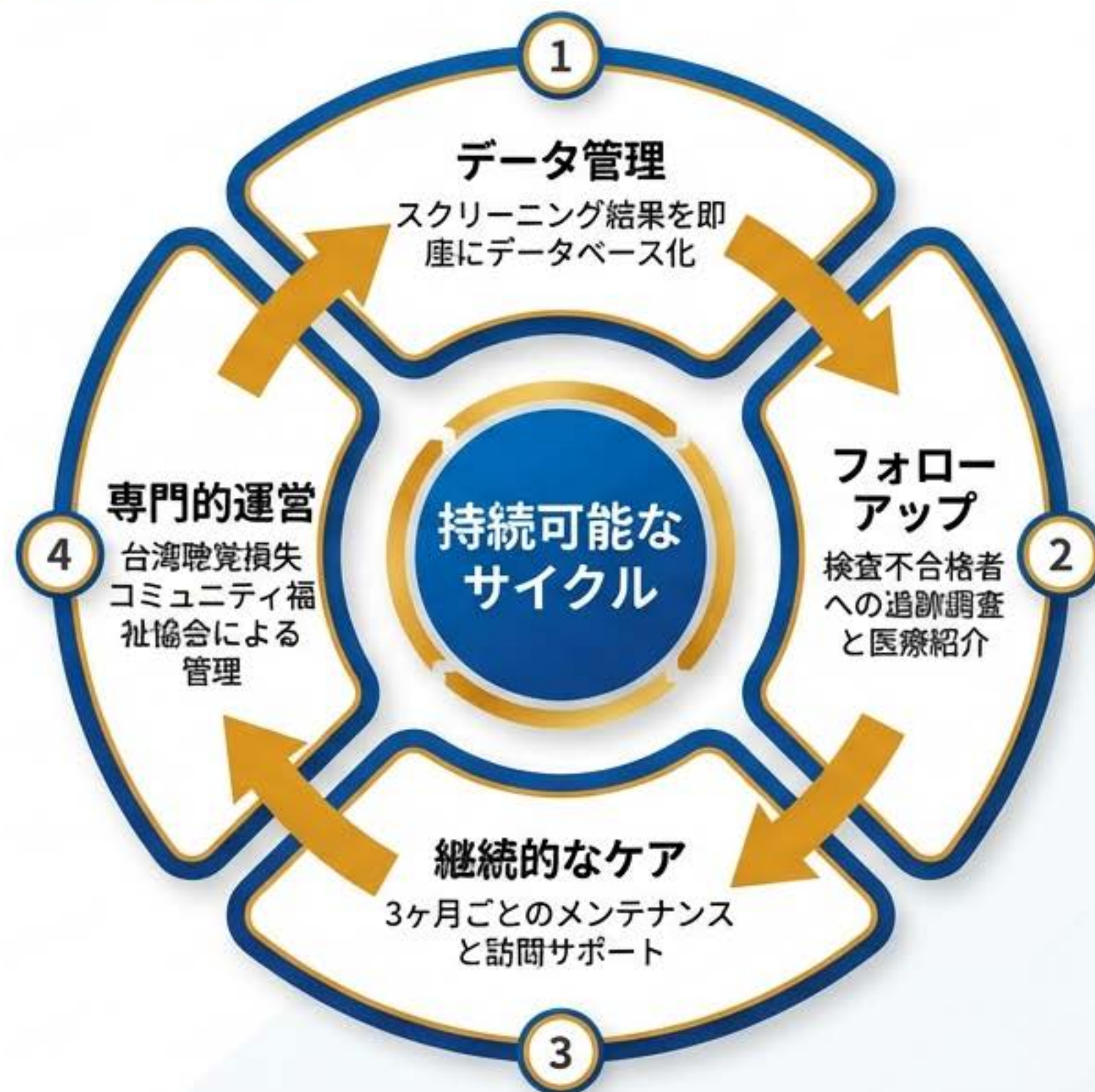


毎月

測定頻度（活動報告書）
Noto Serif JP Regular

重点分野：疾病予防と治療

実施と評価のプロセス





「音を取り戻し、人生の尊厳を守る」

本プロジェクトは、地域社会のニーズに応え、持続可能な成果を生み出します。